



2023年12月 No.19
大津地域運営協議会
編集 広報部会
〒239-0808
横須賀市大津町 3-34-40
(大津行政センター内)
TEL 046-836-3531
FAX 046-833-5110

災害対策検討部会

関東大震災から100年～災害に備えて～

災害対策検討部会では、皆様ご自身やご家族などの大切な人々を守るために、日頃から大災害に備えることの重要性をお伝えすべく、平成30年度から令和4年度までの5年間に、大津行政センター管内の40か所に計52枚の標高掲示板を作成して設置したほか、2種類の防災マップ【「津波」編（令和4年3月発行）・「風水害」編（令和5年3月発行）】を作成して配布してまいりました。

防災マップ『津波から身を守るために—いち早く高台へ避難』

津波は地震に続いて襲ってきます。津波には ①深海ではジェット機並みの猛スピードで伝わる ②第1波・第2波・第3波と繰り返し襲ってくる ③水深が浅くても足元をすくわれるなどの特徴があります。

被害を軽減するためには、自分の命は自分で守るという「自助」の取り組みが重要です。

津波の発生の際は、いち早く高台へ避難することが重要です。

そこで自分の生活している場所の特徴（海岸沿い・川沿い・低地など）を理解し、高台（標高の高い場所）はどこか予め把握しておきましょう。

今年度は、令和3年度に作成した防災マップを、新たに示された津波浸水区域にあわせるため、防災マップの改訂版を作成します。



防災マップ『風水害から身を守るために—いち早く安全な場所へ』

地球の温暖化に伴い、台風の勢力が強まっているほか、線状降水帯の発生によって、従来は「100年に一度」と言われていたような規模の風水害も日常的に多発するようになってきています。

そこで気象庁や自治体が発表する最新の情報などを確認して、移動にかかる時間を考慮し、避難開始のタイミングを決めましょう。また、大雨や夜間における避難の場合は、自宅外への避難途中で被害にあう可能性があるため、避難するタイミングに応じて、最も適切な行動をとることが重要です。



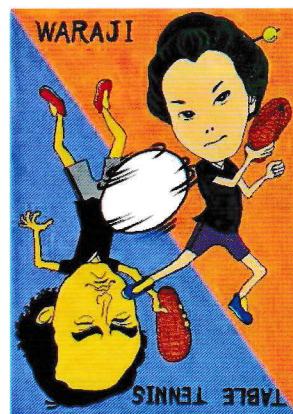
令和6年度に向けて検討していること

今年度は、「避難」についても検討を行っていきます。避難と一口に言っても、津波、風水害、火災、地震、家屋喪失など状況は大きく異なり、それぞれ対処方法も同じではありません。例えば、津波の場合には時間との勝負ですから、急いで高台へ避難することが重要です。風水害の場合は、自宅の2階への垂直避難ということも考えられます。このように避難をケース分けした分かり易いパンフレット等について検討していきます。

地域振興部会

第8回～おりょうと龍馬の～ 全日本わらじ卓球大会

日時 令和6年2月17日(土) 10時～13時
場所 大津コミュニティセンター 2階体育室



対象 小学生以上(小学生は保護者同伴)
定員 16組32名(1参加者につき、応援2名まで)
内容 わらじをラケットにして卓球を行います。
仮装での参加者大募集!(仮装なしでも可)
費用 1,000円(1組)
申込 申込フォームまたは、必要事項を記載した
往復はがきにより申込
(<https://forms.gle/EAiBsyBapSGKjvUA>)
締切 令和6年2月2日(金)

◆必要事項

- ・代表者氏名
- ・メールアドレス
- ・住所・電話番号
- ・チーム名
- ・参加者名
(ペアの方の氏名)
(氏名にはふりがなの記載)
- ・仮装の有無
- ・参加者全員の年齢

◆申込みフォーム 二次元コード↓



主催 大津地域運営協議会 問合せ 大津行政センター内事務局 046-836-3531

子育て支援検討部会

公園であそぼ!!

10月21日(土)に北久里浜秋まつりが開催され、チーム
いこいこも交通公園隣の根岸第3公園で『公園であそぼ!!』
のイベントを昨年に引き続き開催させていただきました。

「わなげ」がすごい人気です。テントの中では、保育士の
豊田先生による「ハロウィンの手遊び」、読み聞かせグルー
プかさぶたくんによる「大きな紙芝居」などを行いました。
お天気にも恵まれ、久しぶりの
楽しいイベントになりました。



(編集後記)

私の中でのキーワードは「2類から5類へ」です。新型コロナが発症・感染して4年が経過し、社会生活やシステム等が一変しました。我々の活動も3年間のギャップに戸惑いを感じています。4年前の活動と同じように計画できない。計画しても同じような参加者が望めない。ここでもう一度、地域活動を見直し、互いの連携を深めて地域の活性化を図って行きたいものです。(広報部会長 鈴木 満)